

# 環境問題について考えよう。「森林のおくいもの」

## 林業家に学ぶ森林環境教育

日本の国土の 7 割近くが森林で、その半分は人の手によって植えられた人工林です。木を伐ることは環境破壊と思われがちですが、今の日本の森はどんどん間伐をして木材として活用していかなくてはならない時期に来ています。森は水を育んだり二酸化炭素を吸収し酸素を供給したりしてくれるなど、私たちの暮らしに様々な恵みをもたらしてくれますが、一方で手入れの遅れた森林は洪水や土砂災害の危険性を高めてしまいます。

野外教育センターのある岡崎市額田地域でプロの林業家として活動する講師から、日本の森の現状やなぜ守らなくてはいけないのかを学び、どうすれば人と森が共生することができるのかを考えます。

## プログラム例

座学（時間：30 分～1 時間 対象：何人でも）

屋内で日本の森の歴史や現状、森の持つさまざまな働き、林業の仕事や木材の活用についてスライドや実際に林業で使う道具を見ながら学びます。

森の散策（時間：30 分～1 時間 対象：50 人以内）

野外教育センター内の森を散策しながら、生えている植物の解説や森の働き、人工林にはどのような手入れが必要かを解説します。

水の浸透実験（時間：30 分 対象：100 人以内）

荒れた森の土とよく手入れされた森の腐葉土では水のしみ込み方にどんな違いがあるのかを実験キットでグループ学習し、森の手入れの大切さや災害との関係性を考えます。

※第 5 学年の社会科で学ぶ森林や水環境、災害の話と関連した内容を想定していますが、時間や対象者に応じて様々なプログラムの組み合わせが可能です。詳細はお問い合わせください



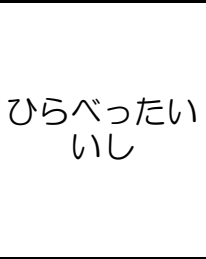


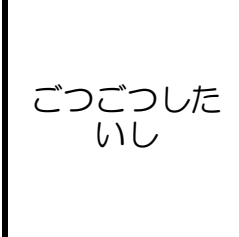
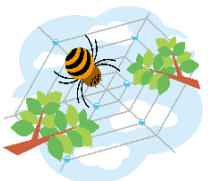

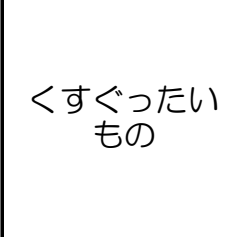








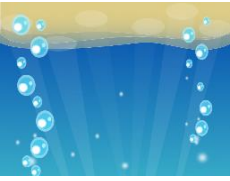
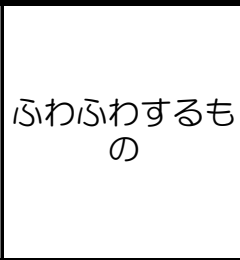






森の学習プログラム（講師料 5500 円）人数や時間に合わせて授業を行います。

一般社団法人奏林舎（0564-77-7717）

※野外活動に入る前のオリエンテーションとしておすすめのプログラムです。

ねいちゃあびんごかあど  
**ネイチャービンゴカード**

愛知県野外教育センター

たべられそうな もの 	つめたいもの 	ひらべったい いし 	ぎざぎざの はっぱ 	つるつるする もの 
ごつごつした いし 	くものす 	あなの あいたはっぱ 	くすぐったい もの 	いいにおい 
なきごえ 	くさいにおい 	ともだち 	ひとのかおに みえるもの 	きりかぶ 
きらきらする もの 	おおきなはっぱ 	みずのおと 	ふわふわするも の 	あかい? 
きのみ 	きいろの? 	かぜのおと 	まつぼっくり 	いきもの 

★ みたり、きいたり、さわったり、においをかいだり、みんなのからだのかんかくをつかって、たからものをさがしてみましよう。

★ たからものがみつかったら、そのますに〇をつけましよう。

★ 〇が たて、よこ、ななめ に5つならんだら「びんご」です。  
 たくさんみつけて、たくさん「びんご」をつくりましよう。

めざせ 〇 25こ!!

# ネイチャー Nature BINGO

 いいにおい	 たべられそう なもの	 あかいもの	 おおきなき	 かぜのおと
 トイレ	 つめたいもの	 ぎざぎざ したはっぱ	 ふわふわ したも	 あいた はっぱ
 どくのありそ うなもの	 うたごえ	 ☆	 こつこつ したもの	 いきもの
 きいろいもの	 つるつる したもの	 きりかぶ	 みず	 きのみ
 かさのかわり になるもの	 くすぐったい もの	 もえやすいもの	 くものす	 くさいもの

- ◆ みたり、きいたり、さわったり、においをかいだり、みんなのからだのかんかくをつかって、たからものをさがしてみよう。
- ◆ たからものがみつかったら、そのままに○をつけよう。
- ◆ ○が、たて、よこ、ななめに5つならんだら「ビンゴ」です。たくさんビンゴをつくりましょう。

# 葉っぱプリント - 自然の思い出づくり -

葉っぱプリントって??

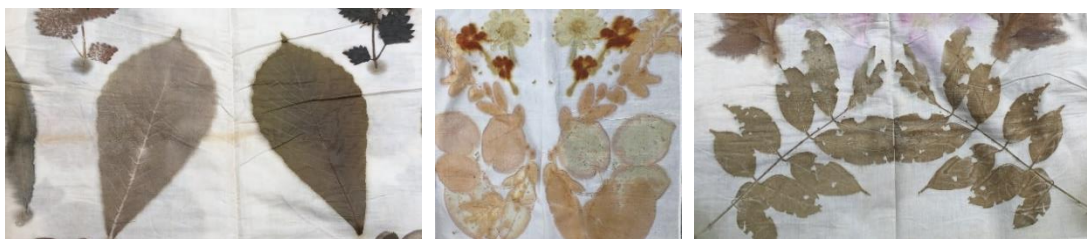
センターの敷地内に生えている植物の葉っぱや花を使って、草木染の技法でハンカチや布を染めます。

通常草木染は、植物の色を煮出した染め液の中に布を浸して、無地染めもしくは、簡単な絞り染めで模様を入れますが、葉っぱプリントは、葉っぱの色も形もそのまま布に移しとる技法になります。

## Ver.1 葉っぱプリント 〈ハンカチ〉

ハンカチ(38 cm×38 cm)に思い思いに植物を配置して、蒸気で蒸しあげることによって染めつけます。

●所要時間:3 時間      ●材料費:500 円/1 枚(講師料含む)      ●30名以上でお申し込みください。



## Ver.2 葉っぱプリント 〈大きな布〉

大きな布(140 cm×70 cm)に思い思いに植物を配置して、蒸気で蒸しあげることによって染めつけます。簡単な文字を染め抜くこともできます。例えば、クラス旗などもできます。

●所要時間:2 時間半      ●材料費:7000 円/1 枚(講師料込み)

備考:

参加者が野外センターの森を散策して植物を採取してきたものを使って染める場合、植物の元気な春から秋口までの開催がおすすめですが、植物の種類は限られてしまいます。常緑樹と冬前に採取した葉を乾燥葉として保存しておけば、真冬の実施も可能です。